

第3回 組込みソフトウェア技術者・管理者向けセミナー (3rd Open SESSAME)



主催

組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会(SESSAME)



<http://www.sesame.jp/>



<http://www.jsa.or.jp/>

<ご案内>

組込みソフトウェア技術者・管理者育成研究会(SESSAME)は第3回 組込みソフトウェア技術者・管理者向けセミナー(3rd Open SESSAME)を10月14日(火)~10月15日(水)の両日に、東京・赤坂の日本規格協会にて開催します。日本のソフトウェア産業の競争力低下が長いこと叫ばれています。世界と対等に戦い優位に立つために、わが国は組込みソフト(ファームウェア、埋め込みソフト、エンベデッドシステム)に注力しなくてはなりません。日本がもっとも力を発揮でき、また発揮しなくてはならない分野は組込みソフトウェアなのです。しかし家電製品や自動車、通信、FA機器など多くのハードウェアが“インテリジェント化”する一方で、組込みソフトウェアエンジニアは複雑さや規模、信頼性要求の高まりに悲鳴を上げています。この状況を打破するために、組込みソフトウェア技術者や管理者を育成するためのカリキュラムの整備、そしてその基になる方法論・ツールの開発に関する研究が必要なのは言うまでもありません。我々の感触では、組込みソフトウェアの中級レベル以上の管理者・技術者が数万人以上必要であり、早急に育成する必要があるものと確信します。そのため我々は、「組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会」(SESSAME: Society of Embedded Software Skill Acquisition for Managers and Engineers)を結成し、組込みソフトウェア技術者や管理者を育成するためのカリキュラムの整備、そしてその元になる方法論・ツールの開発に関する研究を行ってきました。その一環として SESSAME では昨年2回のセミナーを開催し、200名を超える方々に参加頂きました。6月に開催した前回のセミナーでは、組込みソフトウェア開発に従事して2~3年目程度のこれからの活躍が期待される初級エンジニアを対象とし、基本となる技術要件をチェックし技術力を振り返ることで、今後の飛躍への足固めをしていただくことを目的としました。今回は、組込みソフトウェア開発に従事して4年以上またはプロジェクト経験3回以上程度の技術者としてはリーダクラスで、これからは管理者としての活躍も期待される中級エンジニアを対象としたセミナーを開催することにしました。技術者としては会社の中で先頭立って活躍されていると思いますが、もう一度基本となる技術要件をチェックし自分の技術力を振り返るとともに後進の指導の指針としていただくための技術解説をセミナーでは実施します。同時に、組込みソフトウェアの管理者としての視点から、今後必要となるスキルを身につけて頂くための講演も合わせて実施します。前回同様、現場で開発や教育に携わっている組込みソフトウェア技術者の第一人者が講師となり SESSAME で開発しているカリキュラムをもとに講義を行います。ぜひ奮ってご参加下さい。

3rd Open SESSAME 開催要項

日時 2003年10月14日(火)、10月15日(水)

10月14日 10:00~17:30

10月15日 9:30~17:00

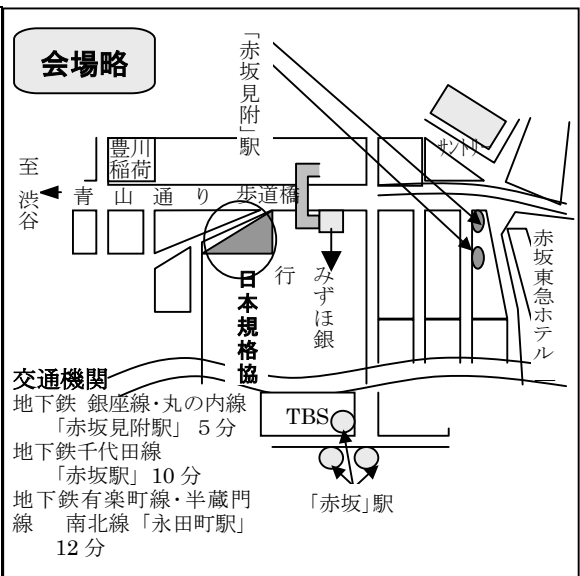
場所 (財)日本規格協会 本部ビル 大講堂
東京都港区赤坂 4-1-24 TEL (03)3583-8008

対象 組込みソフトウェア中級技術者及び初級マネージャクラス

定員 100名

参加者 21,000円/テキスト・資料・消費税込み
(参加費に昼食は含まれていません)

案内図



＜プログラム＞

	時間	講義内容	講師(敬称略)	
10月14日	10:00～10:05	ご挨拶	飯塚 悦功(東京大学)	
	10:05～10:20	全体説明(SESSAMEの紹介およびコースの概要)	二上 貴夫(東陽テクニカ)	
	10:20～11:20	基礎技術の整理～分析・設計・プログラミング・テストの基礎技術～	森 孝夫(三栄ハイテックス)	
	11:30～12:30	リアルタイムシステムの設計指針	高田 広章(名古屋大学)	
	12:30～13:30	屋 食		
	13:30～14:30	リアルタイムシステムのテスト	大西 建児(エス・キュー・シー)	
	14:30～15:30	組込みソフトウェアの品質管理	居駒 幹夫(日立製作所)	
	15:45～16:45	組込みソフトウェアの品質管理(手法/実施例)	居駒 幹夫(日立製作所)	
	16:45～17:00	組込みソフトウェアの品質管理(演習)		
	17:00～17:30	質疑応答およびアンケート記入		
10月15日	09:30～10:30	技術リーダー/マネージャ入門	杉浦 英樹(富士ゼロックス)	
	10:30～11:30	プロジェクト計画立案・運用とリスク管理の概要	三浦 元(テクノホロン)	
	11:30～12:30	屋 食		
	12:30～13:30	技術者のキャリア評価・構築とスキル標準	渡辺 登(沖通信システム)	
	13:30～13:40	グループ討議の進め方の説明演習の進め方の説明		三浦 元(テクノホロン)
	13:40～13:55	グループ討議1	グループ討議のテーマ説明～個人での検討	※演習では、リスク管理に関して2つの具体的なテーマについてケーススタディを行います。それぞれのテーマについて、まず個人での対処案を検討し、次いでグループに分かれ、グループメンバーと対処案について討議を行い、グループとしての対処案をまとめてください。グループワークは、他社のベストプラクティスやベタープラクティスを知る機会として、また、ディスカッションを通してマネジメントについての理解を深めることを目的としています。
	13:55～14:30		グループディスカッション	
	14:30～15:00		ディスカッション結果発表/Q&A	
	15:15～15:30	グループ討議2	グループ討議のテーマ説明～個人での検討	
	15:30～16:00		グループディスカッション	
16:00～16:30	ディスカッション結果発表/Q&A			
16:30～17:00	質疑応答およびアンケート記入			

※ 都合により講師は変更になることがありますので、ご了承ください

<p>申込方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込書をコピーして、ご記入のうえFAXにてご送付ください。 ・E-mailでもお申し込みいただけます。(E-mailをご利用の際はSESSAMEホームページ http://www.sesame.jp/ をご覧ください) <p>送金方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講のご案内とともに請求書を同封させていただきますので、その請求書にしたがってお振込みください。 ・なお、請求書を事前にご必要の際は、お手数ですがお申込書送信時にその旨ご指示ください。 	<p>ご案内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お申込みいただいた方には、受講のご案内を致します。 ・受講料は当日ご欠席されてもお返しいたしかねますので、ご了承ください。 ・事前キャンセルは文書にてご連絡ください。また参加者の変更も事前にご連絡お願いいたします。 ・最少人数に満たない場合は、開催を中止させていただくこともございますので、ご了承ください。
<p>申し込み、問い合わせ先 (財)日本規格協会 教育研修課 小澤宛 〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 電話:(03)3583-8008 / FAX:(03)3582-0698</p>	

申込書				
第3回 組込みソフトウェア管理者・技術者向けセミナー(3rd OPEN SESSAME)				
(財)日本規格協会 セミナー事務局行				
〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 電話:(03)3583-8008 / FAX:(03)3582-0698				
維持会員 番号		受講券等 の送付先	● 派遣責任者に送付 ● 受講者に送付	● その他 ●
会社名		所在地	〒	
			TEL	FAX
ご派遣責任者	所属・役職 氏名			
E-mail	@			
※受講 No.	氏名(ふりがな)		所属部署・役職名	